

CORPORATE  
PROFILE

会社案内

地球の声に、応える仕事。

## 工事部門

The Construction Department



CORPORATE  
PROFILE

会社案内

地球の声を、聴く仕事。

## 調査部門

The Survey Department



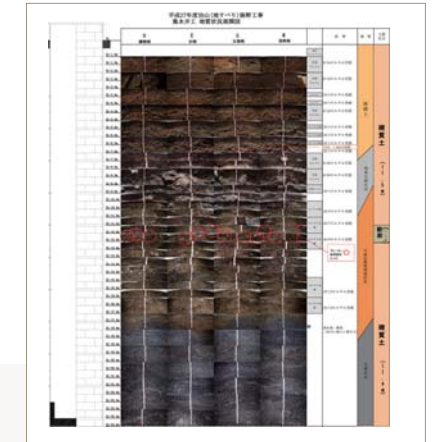
# 仕事相手は、地球だ。

## 調査結果を分析しながら行う適切な工事。

弊社が行う主な工事は、さく井工事・アンカー工事・地すべり工事など地盤に関わるものです。そこでは半世紀以上の長きにわたり、地質調査で培ってきた多くのノウハウが活かされています。調査部門と工事部門を有する私たちの強みは、調査から工事までを一連の流れの中で責任を持って行えることです。さらに、他社の調査や設計をもとにした工事でも、自社の調査の経験をもとにした視点から二重のチェックを行うことで、独りよがりや見逃しを防ぐことができます。また、弊社の特徴のひとつに、充実した最新鋭の設備機器の保有が挙げられます。同時に多くの技術者を雇用し、優れた人材を育てていることも他社との大きな違いです。実際の工事では、自社保有の最新の機器を自社のチームで運用することで、様々な種類の工事に迅速かつ適切に対応しています。



平成26年度  
長野南二期地区集水井1工事



平成27年度  
治山(地すべり)崩野工事 集水井工 地質状況展開図

## 工事部門 The Construction Department

## 地すべり防止工事

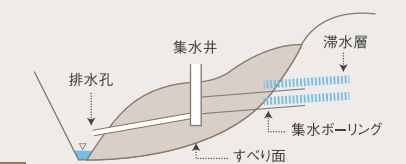
Landslide prevention Construction

ボーリング工事を主体とする様々な地すべり対策工事及びさく井工事の施工・監理を行います。集排水ボーリング工事・ロックボルト工に関しては直営班での施工にも対応しています。特に集排水ボーリング工事は、静岡県交通基盤部から毎年のように表彰を受ける等、関係各所で高い評価をいただいています。



## 集排水ボーリング工

Boring construction for water catchment and drainage



## 井戸・温泉工

Well and hot spring Construction

## 法面工

Slope Construction



# まっすぐな道に、 近道はない。



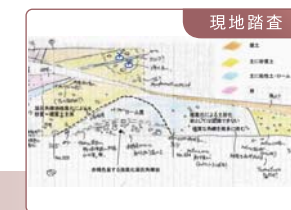
## 施工までを見据えた的確な地質調査。

地質調査は、土木・建築の構造物のみならず、地下水・土砂災害等の国土保全を含めた建設業務全般に関わり、その安全性や経済性を検討する際、最も基本的で重要な情報を提供する役割を担っています。地質は嘘をつきません。同じ場所を調査すれば、誰が行っても同じ結果になるはず。

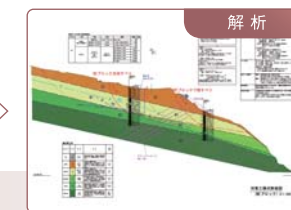
では、どこに差が出るか。私たちは「調査報告書に差が出る」と考えます。

お客様との綿密な打ち合わせにより、本当に必要としているデータは何かを探ること。そのためにどんな調査が必要かを検討すること。自社保有の最新の機器を自社のチームで運用し調査すること。で上がった報告書で工事がスムーズに進められるかを精査すること。弊社では調査、工事の技術者が、施工までを考えて調査から設計の立案までを丁寧に行っています。だからこそ、調査報告書に差が出るのです。

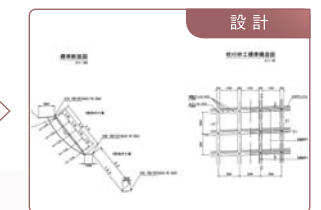
### 調査工程



経験豊富な調査員が現地の状況を確認し、目的に沿った試験や調査で確実なデータを導き出します。



各種ソフトで地すべり、斜面安定、地震応答等について解析後、必要な資料を作成しご説明します。



考えられる対策を比較検討した上で、仮設計、工事費算出をし、最適なプランをご提案します。

## 調査部門

The Survey Department

## ボーリング調査

Boring survey

地質調査の基本でありながら、実力の差が出るボーリング。弊社は平坦地だけでなく急斜面や海上など様々な環境で、豊富な実績を積み上げてきました。その過程で培われてきた現場即応力が弊社の武器でもあります。



平坦地

路上や敷地では安全囲い等を設置し、第三者への危険要因とならないよう細心の注意を払います。



傾斜地

絶壁を除く傾斜地にほぼ対応可能。地形に適合した足場を仮設し、運搬用モノレールを架設することも多いです。



海上

水深や海底地形に応じた海上槽を選定し、安全かつ確実に海底の地質状況を確認することができます。



水上

河川や沼沢地では、調査規模や作業期間に応じた足場を仮設。発砲スチロール足場での調査実績もあります。

## 室内試験

Laboratory test

社内に併設した土質試験室にて現場で採取された試料を試験・分析し、土の物理特性や力学特性を明らかにします。



室内試験	物理試験	土粒子の密度試験、土の含水比試験、土の粒度試験 土の細粒分含有率試験、土の液性限界・塑性限界試験 岩石の吸水膨張試験、岩石のスレーキング試験 など
	力学試験	土の透水試験、土の段階荷重による圧密試験
		土の一軸圧縮試験、土の三軸圧縮試験、土の締固め試験
		岩石の引張り強さ試験、CBR試験 など

## 原位置試験

In-situ test

建築物や構造物を載せるための地盤と性質を調べるための大切な調査です。ニーズに応じて豊富な機材・人材を適材適所に配し、徹底的に調べます。バックデータも豊富なため、結果に対する妥当性評価も万全です。



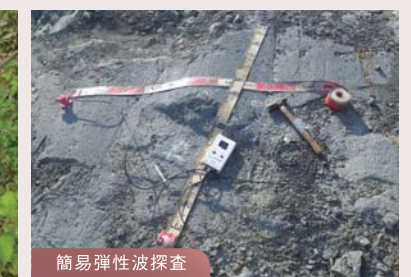
スウェーデン式サウンディング

主に建築物の基礎地盤を調査するための試験。載荷した先端スクリューの回転抵抗から地耐力を算出します。



孔内水平荷重試験

ボーリング孔内の任意深度の横方向変形特性を調べる試験。地盤に応じて荷重能力の異なる試験機を使います。



簡易弾性波探査

二点間の弾性波速度を迅速かつ簡易に確認する試験で、造成地や掘削面の硬軟区分(土工区分)を判定します。



オートマチックラムサウンディング

地盤の貫入抵抗が連続的に得られ、その値からN値分布を求めることができます。N値50程度までの地盤で使用可能です。



平板荷重試験

地盤の地耐力を直接的に確認する試験。直径30cmの円形載荷版に荷重を加えた際の地盤の変形状況から地耐力を求めます。



路床調査

舗装設計に欠かせない調査で、路面下を掘削して構成地盤を目視確認し、採取試料で物理試験と変状土CBR試験を行います。



### ごあいさつ

弊社は昭和37年6月に地質調査を専業として設立して以来、半世紀以上にわたってボーリング技術を元とした地質調査、さく井工事、地すべり防止工事等に取り組んでまいりました。これまでの地質調査業は日本の経済成長の中で、新規構造物のための調査との位置づけでした。しかし社会インフラの経年劣化による既設構造物の維持管理や環境保全、近年頻発する地震や豪雨災害等の防災分野でも我々の存在意義は高まっており、国民の安全を守るという社会的責任を強く感じています。これからも「お客様に真から喜んで頂けるものを提供する」という企業理念のもと、社員が心をひとつにし、より良い調査・工事を遂行してまいります。何卒より一層のご厚情を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役 浅川 実

### 【 弊社の強み 】

## 先を見据えた調査と、調査結果を活かす工事。

工事のしやすさまでを考えながら行う調査。調査の結果を読み解きながら進める工事。どちらも調査と工事の両部門を有する弊社ならではの仕事の仕方であり、これこそが多くのお客様に支持されている理由でもあります。また、それぞれの部門が行政機関等から度々表彰されるなど、専門会社にも負けない技術力と実績を誇ることも弊社の強みです。もちろん、調査と工事合わせてのご発注も安心してお任せください。

### 調査



### 工事



### Corporate Philosophy

## 「お客様に、真から喜んで頂けるものを提供する」

## 人思気 (にんしき)

人 / 人は互いに支えあい

思 / 人を思いやる心を持ち

気 / 人と気持よく付き合える企業作りを目指す

お客様も人、企業も人、人と人がどこまで付き合えるかがカギである。人間社会で生きる私達である。



### 人を育てる人がいる。人を活かせる土壌がある。

県内屈指の4名もの技術士をはじめとする各種資格保有者が、OJTを通して新しい世代を育成。毎月行われる技術発表会では、事例をふまえながら知見の共有に努めています。また、培われた技術を活かす資機材の充実度も県内最高水準。使い慣れた資機材を手足のように使いながら調査や工事を遂行します。

### 主な施工実績

#### 地質調査・設計部門

- 平成25年度 河内地すべり対策【防災・安全交付金】工事に伴う測量・設計業務委託 (横ボーリング・集水井・グラウンドアンカー詳細設計)
  - 平成26年度 (一)静岡焼津線 道路維持(災害調査費)に伴う地質調査業務委託(その1)
  - 平成27年度 (主)藤枝天竜線 安全・安心緊急道路対策事業(道路改築)に伴う地質調査業務委託
- 🏆 第一回 静岡県交通基盤部優良業務委託表彰

#### 工事部門

##### 集水ボーリング工事 集水井工事

- 平成25年度 地すべり対策引佐南部地区集水井2工事  
🏆 静岡県西部農林事務所長表彰
- 平成26年度 地すべり対策長野南二期地区集水井1工事  
🏆 静岡県交通基盤部部長表彰
- 平成27年度 治山(地すべり)崩野工事  
🏆 静岡県中部農林事務所長表彰

##### さく井工事

- 焼津市総合体育館アリーナ冷暖房設備設置工事

##### 法面工事

- 平成21年度 山村道路網整備春壱山線2工区工事



平成26年度  
長野南二期地区集水井1工事



平成27年度  
治山(地すべり)崩野工事



平成25年度  
引佐南部地区集水井2工事



焼津市総合体育館  
さく井工事

## 会社概要

Company Profile

- 社名 日本エルダルト株式会社 (英語表記: Nihon Erdart Co., Ltd)
- 創立 昭和37年(1962年)6月
- 資本金 20,000,000円
- 代表者 代表取締役 浅川 実
- 従業員数 40名(平成29年4月現在)
- 事業内容 地質調査、建設コンサルタント、測量、土木工事、さく井工事
- 取引銀行 静岡銀行、商工中金、名古屋銀行 他

## 事業所

Office

- 本社・試験室 〒420-0068 静岡県静岡市葵区田町5-61  
TEL:054-254-4571 FAX:054-221-0501
- 浜松営業所 〒435-0042 静岡県浜松市東区篠ヶ瀬町926-2  
TEL:053-464-9661 FAX:053-464-9739
- 東部事務所 〒410-0011 静岡県沼津市岡宮1330-1  
TEL:055-923-7449 FAX:055-921-7327
- 福岡営業所 〒812-0011  
福岡県福岡市博多区博多駅前3-19-18  
アルディコンテ21 403号  
TEL:092-292-8890 FAX:092-303-8897

## 登録

Registration

- 地質調査業 大臣登録 質29第185号
- 建設コンサルタント 大臣登録 建28第5755号
- 測量業 大臣登録 第(11)-5928号
- 特定建設業許可 (土木事業) (とび・土工) 知事許可 (特-29) 第2050号
- 一般建設業許可 (さく井工事) 知事許可 (般-29) 第2050号

## 加盟団体

Member organizations

- 一般社団法人 全国地質調査業協会連合会
- 一般社団法人 斜面防災対策技術協会
- 一般社団法人 全国鑿井協会
- 一般社団法人 中部地質調査業協会
- 静岡県地質調査業協会
- 静岡県鑿井組合連合会
- VSL協会

## 沿革

History

- 昭和37年 6月 日本エルダルト株式会社設立  
代表取締役 山崎松弥 就任  
資本金30万円
- 昭和50年 2月 代表取締役 山崎富士子 就任
- 昭和55年 6月 浜松営業所開設
- 昭和60年 2月 東部営業所開設
- 昭和61年 10月 資本金2,000万円に増資  
(昭和47年より6回の増資を経て現在に至る)
- 昭和63年 4月 東部営業所 現在地に移転
- 平成2年 12月 新社屋完成
- 平成7年 3月 東部営業所 新社屋完成
- 平成8年 1月 浜松営業所 新社屋完成
- 平成9年 3月 本社・試験室 新築
- 平成10年 4月 代表取締役 浅川信正 就任
- 平成23年 10月 代表取締役 浅川実 就任
- 平成28年 7月 福岡営業所開設

## 有資格者

Qualified person

- 技術士(応用理学部門 地質) 3名
- 技術士(建設部門 土質及び基礎) 1名
- 技術士(総合技術監理) 1名
- RCCM 6名
- 地質調査技士 16名
- 一級土木施工管理技士 16名
- 地すべり防止工事士 12名
- 測量士 3名



日本エルダルト株式会社

● 営業品目

地表地質踏査	地質概査、地質精査、地すべり踏査
ボーリング調査	土質調査ボーリング、岩盤調査ボーリング、海上ボーリング、各種ボーリング
原位置試験	標準貫入試験、孔内水平載荷試験、電気検層、揚水試験、現場透水試験、間隙水圧試験、湧水圧試験、スウェーデン式サウンディング、オートマチックラムサウンディング、ポータブルコーン、地耐力試験、杭の載荷試験、現場CBR試験、現場密度試験 など
室内土質試験	土粒子の密度、土の含水比、粒度、液性及塑性限界、土の湿潤密度、突固め、変状土CBR、透水、圧密、一軸圧縮、三軸圧縮、直前剪断、骨材試験一式 など
物理探査	弾性波探査、電気探査、PS検層、地下水検層、密度検層、多点温度検層、1m深地温探査
岩石試験	比重、吸水率、含水率、有効間隙率、圧縮強度、弾性波伝播速度測定、ガス分析
測量設計	路線測量、三角測量、地形測量、河川測量、地籍測量等、一般土木設計
地すべり対策防止工	調査、大口径ボーリング、各種アンカー工事、各種水抜きボーリング工、集水井工
さく井工	調査、工事、各種さく井工事
グラウト工	調査、工事
建設コンサルタント	設計業務
温泉探査	地質構造調査、地化学探査、自然電位法電気探査、試錐探査、比抵抗法電気探査、マグネットテルリック法電気探査、磁気探査

● 設備機器

用途	名称	種類・能力	台数	稼働班
調査ボーリング 浅井戸	オイルフィード ボーリングマシン	50m級	5	6班
		100m級	3	
		200m級	2	
杭 深井戸	オイルフィード ボーリングマシン	200~300m級	2	2班
水抜きボーリング工 アンカー工 ロックボルト工	ロータリーバーカッション ボーリングマシン	地表用・集水井用	3	
		クローラタイプ	1	
運搬	移動式トラッククレーン	4t	1	
		3t	1	
		2t	1	
特殊運搬	不整地運搬車	200~500kg積み	4	
	モノレール運搬機	200~1500kg	1	
	その他	人肩・台車・索道		

● 計測試験機器

名称	種類
ボーリング孔内 原位置試験	標準貫入試験器 孔内水平載荷試験装置 電気検層器 揚水試験装置 現場透水試験装置 間隙水圧測定器 湧水圧測定器 多点温度検層器 など
サンプリング装置	固定ピストン式シンウォールサンプラー (エキステンション式・水圧式) ロータリー式二重管サンプラー ロータリー式三重管サンプラー など
サウンディング装置	スウェーデン式サウンディング試験器 オートマチックラムサウンディング試験機器 ポータブルコーンペネトロメーター 動的円錐貫入試験機 簡易動的コーン貫入試験機 など

名称	種類
その他の原位置試験	現場密度試験器 平板載荷試験装置 簡易弾性波試験器 1m深地温探査試験器 など
斜面・地すべり・ 地下水観測	孔内傾斜計観測器 パイプ歪計観測器 自記水位計観測器 地盤伸縮計観測器 ウェブ遠隔カメラ 地下水検層試験器 など